easyHousing

環境設定・操作マニュアル 第2.0版

2016年1月13日

日本電気株式会社

改版履歴

版	作成日	内容
初版	2013/11/12	新規作成
1.1版	2013/11/20	補足3 困ったときは?
		・拡張保護モードの記載を追加
1.2版	2014/2/5	2. インターネットエクスプローラの設定
		・Internet Explorer 11 の記載を追加
		補足3 困ったときは?
		・拡張保護モードについて、記載を追加
1.3版	2014/3/3	4.2 電子証明書の登録
		・証明書ファイル名の説明を追加
1.4版	2014/7/29	4.1 easyHousing(管理サイト)へのログイン
		・会社コードと、管理者ユーザーのログイン ID・パスワードについ
		ての説明を追加
1.5版	2014/12/3	2. クライアントチェックツール V3 の必須設定項目にあわせ、IE 設
		定手順を見直し
		4 電子証明書登録・確認手順の変更
		・補足1 権限マスタ操作手順の削除
1.6版	2015/1/28	4-1-④
		・証明書メンテ画面の画像を未登録の画面に差し替え
		4.2、4.3 手順の誤りを修正
		・電子証明書の登録→電子証明書の確認の手順に修正
1.7版	2015/7/1	2. インターネットエクスプローラの設定
		Internet Explorer6の記述を削除
		4. 電子証明書の確認
		easyHousing 申請フロー変更にあわせ、電子証明書預かりの登録作
		業手順を削除し、確認手順のみに修正
1.8版	2015/8/17	2. インターネットエクスプローラの設定
		・設定手順の修正
		3.1 Adobe Reader のインストール
		・Windows XP の記述を削除
		補足困ったときは?
		・Internet Explorer7の記述を削除
		4 電子証明書の確認
		・電子証明書用バスリード(PINコード)はがき仕様変更のため、
		はかさ画像差替え

1.9版	2015/11/30	1はじめに
		・Windows10 InternetExplorer/MicrosoftEdge 起動手順を追加
		3 「Microsoft Edge の設定」を新規追加
		・上記に伴い、3,4章を4,5章に変更
		4.1 Adobe Reader のインストール(対象:Windows 7)
		・Windows10 記述追加
		4.2 Adobe Reader のインストール(対象:Windows Vista)
		・Adobe Reader X サポート終了に伴い項目削除
		4.3 Reader について(対象:Windows 8 , 8.1)
		・見出し番号を 3.3⇒3.2 に変更
		5.2 電子証明書の確認
		・拡張子の大文字小文字についての説明を追記
		補足 困ったときは?
		・Windows10 記述追加
2.0版	2016/12/13	はじめに
		・インターネットエクスプローラサポートポリシーを追加
		2インターネットエクスプローラの設定
		・IE11 以前の画像・表記を削除
		4.1 Adobe Reader のインストール(対象:Windows 7, 10)
		・Adobe Reader DC の記述を追加
		4.2 Reader について(対象:Windows 8.1)
		・Winodws8 の表記を削除
		5 電子証明書の確認
		・「注意」を削除
		5.1 電子証明書メンテナンス画面を開く
		・画像を差し替え
		5.2 電子証明書の確認
		・画像を差し替え
		5.3 電子証明書有効期限について
		・画像を差し替え
		 ・(2) easyHousing 画面左上アイコン表示の場合:
		⇒アイコン表示廃止に伴い、項目削除
		補足 困ったときは?
		・IE11 以前の画像・表記を削除

次 目 1 インターネットエクスプローラの設定 7 2 3 Microsoft Edge の設定..... 11 4 必要ソフトウェアのセットアップ..... 12 4.1 Adobe Reader のインストール(対象: Windows 7, 10)......12 5 電子証明書メンテナンス画面を開く.....15 5.1電子証明書の確認......17 5.25.3電子証明書有効期限について......18

5.3<</td> 電子証明書有効期限について 10 補足 困ったときは? 19

1 はじめに

このマニュアルは、本サービス利用にあたり事前に準備が必要な項目を説明します。

- ・インターネットエクスプローラの設定
- ・必要ソフトウェアのセットアップ
- ・電子証明書登録情報の確認手順

※Internet Explorer (以降 IE) につきましては、マイクロソフト社の IE サポートポリシーに従い、 ご利用 0S の最新バージョンとなる IE11 をご利用いただくことを前提としています。

※※Windows10 に関しましては、「Internet Explorer/Microsoft Edge」共に動作確認を行っており ますが、easyHousingご利用に際しましては「Internet Explorer」を推奨ブラウザとしており、本 マニュアルも「Internet Explorer」での設定手順を中心にご説明しています。

Windows10: InternetExplorer 起動手順

①Windows ボタンをクリック ②すべてのアプリを選択します





③「Windows アクセサリ」⇒「InternetExplorer」を選択します

<u>Windows10:MicrosoftEdge</u>起動手順

Windows ボタンをクリック
 全てのアプリを選択します



2 インターネットエクスプローラの設定

本サービスでは以下の設定を推奨しますが、

セキュリティレベルの変更は、お客様のご判断のもとに自己責任で行ってください。

① メニューバーの【ツール】- 【インターネットオプション】を開きます。

(【ツール】が表示されていない場合は、キーボードの Alt キーを押下すると表示されます)



② 信頼済みサイトの設定をします。

 「セキュリティ」タブ→「信頼済みサイト」の順に選択し、 『サイト』ボタンをクリックしてください。



 このWeb サイトをゾーンに追加する」に「https://www.easyhousing.ne.jp/」と入力し、 「追加」ボタンをクリックしてください。

2. 信頼済みサイト	
このゾーンの Web サイトの追加と削除ができます。 べてに、ゾーンのセキュリティ設定が適用されます。	。このゾーンの Web サイトす
この Web サイトをゾーンに追加する(D):	
https://www.easyhousing.ne.jp/	道加(A)
Web サイト(W):	
6	肖明余(R)
L このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認 (https:)を	」 必要とする(S)
	閉じる(C)

3. 「Web サイト」に「https://www.easyhousing.ne.jp」が追加されたことを確認し、 「閉じる」ボタンをクリックしてください。

このゾーンの Web サイトの追加と削り べてに、ゾーンのセキュリティ設定が適	余ができます。このゾーンの Web サイトす 用されます。
この Web サイトをゾーン(こ)追加する(D):	
Web サイト(W): https://www.easyhousing.ne.jp	
このゾーンのサイトにはすべてサーバーの確認	! (https:) を必要とする(S)
	閉じる(C)

③ [全般] タブを選択し、『閲覧の履歴』の『設定』ボタンをクリックしてください。

<u>インタ</u> ーネットオプション
全般 ユキュリティ プライバシー コンテンツ 接続 プログラム 詳細設定
複数のホーム ページのタブを作成するには、それぞれのアドレスを行で分けて 入力してください(R)
http://www.google.co.jp/
現在のページを使用(<u>C</u>) 標準設定(E) 新しいタブの使用(<u>U</u>)
29-1797
 ○ 前回のセッションのタブから開始する(E) ◎ ホーム ページから開始する(H) >
タブの中の Web ページの表示方法を設定します。 タブ(エ)
閲覧の履歴 一時ファイル、履歴、Cookie、保存されたパスワード、および Web フォームの情 報を削除します。
○終了時に閲覧の履歴を削除する(W)
削除(<u>D</u>) 設定(<u>S</u>)
色(<u>O</u>) 言語(<u>L</u>) フォント(<u>N</u>) ユーザー補助(<u>E</u>)
OK キャンセル 適用(A)

④「インターネット一時ファイルと履歴の設定」

●保存しているページの新しいバージョンの確認

→「Web サイトを表示するたびに確認する」にチェックし、「OK」ボタンをクリックします。



⑤ [詳細設定] タブを選択し、「暗号化されたページをディスクに保存しない」にチェックがあった 場合はチェックを外します。



⑥『OK』ボタンクリックで画面を閉じ、設定は終了です。

3 Microsoft Edge の設定

本サービスでは以下の設定(<u>https://www.easyhousing.ne.jp</u>/のポップアップ許可)を推奨しますが、 セキュリティレベルの変更は、お客様のご判断のもとに自己責任で行ってください。

①Microsoft Edge を起動し「<u>https://www.easyhousing.ne.jp/</u>」を開きます。

②「ログイン画面」ボタンを押下しないまま数秒待つと以下の画像中の□で囲った部分に ポップアップブロックのメッセージが表示されます。

easyHousing ×	+		-		×
\leftrightarrow \rightarrow O A	easyhousing.ne.jp		- 7	٩	
🥖 easyHousing					
				ログイン	/画面
easyHousingサー 現在正常に稼働の	ビス状況 中です。 (サービス状況自動応答ダイアル: <u>0120-</u>	<u>20-2334)(</u> フリーダイア	'ル)		
easyHousingサ— (最終更新日 : 201	ビスWindows Vistaサポート終了のお 15/11/11)	知らせ			^
2015年11月18日(水)を また、後継バージョンで このため、easyHousing	もって、Adobe Reader Xのサポートが終了します。 あるAdobe Reader XIは、Windows Vistaをサポー でもWindows Vistaのサポートを終了することをお	, (*1) -トしておりません。(*: 知らせいたします。	2)		
なお、サポート終了後も 環境起因の動作不正に 場合がありますので予め	Windows Vistaは継続してご利用いただけますが、 関するお問合せの場合、サポート対象環境への移 むご了承願います。	、 多行を回答とさせていり	ただく		
※現在、「Windows Vist	ta」をご利用のお客様は、サポート対象環境への利	8行をご検討願います	ō		
(*1) 参考:[Adobe acrobat X http://www.adobe.com/jp/ https://helpx.adobe.com/jg	サポート終了] <u>information/acrobat/endsupport.html</u> /x-productkb/policy-pricing/system-requirements-adobe-reader.html				
(*2) Adobe Reader XIは、W	indows Vistaへのインストールは可能ですが、サポートはされていま	こせん。			
くWindows Vistoサポー	<u></u>	5年11日時古)			

③「常に許可」を押下していただく事で、次回からポップアップブロックされる 事が無くなります。

4 必要ソフトウェアのセットアップ

- インストール作業を開始する前に、インストール操作での留意点は以下の通りです。
 - (1) すべてのアプリケーションを終了してください
 - (2)インストール中に電源を切らないでください
 - (3) Administrator 権限が無い場合、Administrator 権限を付与するか、
 Administrator 権限を持つ他のユーザーからのインストールが必要です

4.1 Adobe Reader のインストール(対象: Windows 7, 10)

インストール手順については、こちらの URL をご覧ください。

AdobeReader DC の場合

https://helpx.adobe.com/jp/acrobat/kb/cq04131024.html

※URL は、Adobe 社の都合により変更になることがございます

上記、URL 内にある「B. Windows 版 Adobe Reader DC のインストール」の手順通りにお進みください。 インストーラーは丸で囲ったリンクよりダウンロードをお願いいたします。

B. Windows版 Acrobat Reader DC のインストール

To the top 🙆

Windows版 Acrobat Reader DCをインストールするには、以下の操作を行います。

1. 以下のリンクをクリックし、ファイルをデスクトップなどの分かりやすい場所に保存します。

Windows版 Acrobat Reader DC インストーラー

4.2 Reader について(対象: Windows 8.1)

Windows 8.1は「Adobe Reader」をインストールしなくても 「Reader」で PDF ファイルを開くことができます。



5 電子証明書の確認

この章では、easyHousingご利用前に必要な、電子証明書の確認の手順について説明します。

電子証明書の確認前に、以下の書類のご用意をお願いします。

紛失・盗職等にご注意ください
easyHousing からの重要なお知らせ
企業管理⊐ード: 123456000001 日本電気株式会社
請負部門名称 様 【日本電気株式会社】 _{中面をご覧<ださい}
電子証明書のご確認をお願いします。 「証明書メンテリをクリックし電子証明書メンテナンス順面をひらき、 「ファイルをJi項目に表示されるファイル名が下記の「ファイルNo」と 同じであることをご確認ください。
ファイルNo.: xxxx.p12
パスワード: ABCD1234efgx5678
[印字文字は下記となります。読み違えにご注意ください。] 0123456789 ABCDEFGHIJKLMNOPQRSTUVWXYZ abcdefghijklmnopqrstuvwxyz

- 5.1 電子証明書メンテナンス画面を開く
- ① インターネットエクスプローラ (IE) を起動します。
- ② アドレスバーに easyHousing のURLを入力し、Enterキーを押下します。



- ③ easyHousing のログイン画面が開いたら、
 - ・「会社コード(12桁)」
 - ・「ログインID」
 - ・「パスワード」

以上の項目を入力し、『OK』ボタンをクリックします。

https://www.easyHousing.ne.jp/easyHousing - Windows Internet Explorer easyHousing easyHousing Success of Your Future Success of Your Future	
(当中に定義な時代に定種位で決められています) ログイルIII (利用差異数があれた方の回です) (利用差異数があれた方の回です) (日用差異数があれた方の回です) (日本語まなログイノIDを保存) パスワード: ログインIII: (ログインIII: (ログインIII: (ログー) (ログーンIII: (ログーンIII: (ログーンIII: (ログー) (ログ) (ログー) (ログー) (ログー) (ログー) (ログー) (ログ) (ログ) (ログー) (ログ) (ログ) (ログ) (ログ) (ログ) (ログ) (ログ) (ログ	上から順に 「会社コード 12 桁」 「ログイン I D」 「パスワード」 を入力します。
🖌 信頼済みサイト 保護モード: 無効 🛛 🖓 🔹 💐 100% 🔹	

④ 電子証明書メンテナンス画面を開く

easyHousing にログインし、画面左側にある「証明書メンテ」リンクをクリックすると、電子証明 書メンテナンス画面が表示されます。

https://www.easyhousing.ne.j	p/ - easyHousing - Internet Explorer	- • •
	🖉 電子証明書メンテナンス	
2015/12/16 17:10 会社:日本電気株式会社	④ 証明書音録	
部門:請負用部門名称" 社員:管理者	証明書ファイル 参照 証明書バスワード	
		保存
- <u>「⊇</u> 」 - □ <u>請負側業務メニュー</u>	(金表示条件入力圏) カリーック !	
■ マスタメンテ ユーザ情報変更	□ 有効期間2000 防浜、削除洗済証明書 データも含めて表示	再表示
	対象件数 1件中 1 ~1 件を表示 [1]	
	Na. 2テーク2 操作 企業管理コード 企業2 部門2 有効期間(開始) 有効期間(総合) 年効期間(総合) 合動用時 削励	8日時 ファイル:
	1 TEST 日本電気株式会社 評価用企業 請負用額門名称 2014/02/27 14:10:02 2019/03/27 14:10:02 2019/03/27 14:10:02 2014/02/27 18:55:17	xxxx.P12
	く 対象件数 1件中 1 ~ 1 件を表示 [1]	>
	(▲「ステータス」 凡例	
	 ・電子記明書有効(有効期限終7日まで00日火力) すご。電子記明書有効(有効期限終7日まで00日未満) ・電子記明書無効(有効相関)を、または利除済) 無色:電子記明書無効(有効化ポタンを押して、有効化して下さい) 	
		🔍 100% 🔻 💡

5.2 電子証明書の確認

①電子証明書が登録されている事を確認します。

「電子証明書用パスワード (**PINコード**)」はがきに記載されている「ファイルNo.」と、電子証 明書メンテナンス画面の「ファイル名」項目に表示されるファイル名が同じであることをご確認くだ さい。

Attps://www.easyhousing.ne.	jp/ - easyHousing - Inte	ernet Explorer				
0	🥖 電子証明書	書メンテナンス				
2015/12/16 17:15 会社:日本電気株式会社						
部門:請負用部門名称 社員:管理者	iIIII書ファイル				参照	
	証明書パスワード					n 5
	▲ 表示条件入力	和				54 17
■ 請貝側未務メーユー ■ マスタメンテ	□有効期限切れ、	失効済、削除済証明書	データも含めて表示			
- <u>ユーザ情報変更</u> - <u>ダウンロード</u>						再表示
			対象件数 1件中	1~1件を表示 [
	課作 企業管理コート TEST	· (日本電気株式会社)	音 19名 平価用企業 請負用音 門名称	有効期限(開始) 有効期限 2014/02/27 14:10:02 2019/03/27	(終了) 天効日 登録日時 削除 14:10:02 2014/02/27 18:55:17	日時 ファイル名 シリアルNo. xxxx、P12 xxxx
	<		対象件数 1件中	1~1件を表示 []	[]	>
				$ \rightarrow \vdash$		
	▲ 「ステータス				\backslash	
	 前巴	月201(有20月106終了日) 有効(有効期限終了日) 悪効(有効期限終了日)	- 60日以上) まで60日未満) は失効済、または削除済)		\mathbf{i}	
	無色 :電子証明書	無効(ため化ボタンを打	■して、有効化して下さい)	1 画面で表	示しきれない場合に	には、ス
					いたナールマーチとしま	++
				1911-101	ーを石側にすらしる	<i>t</i> 90
						R 100% -
有効期限(開	始) 有	効期限(終	了) 失効日	登録日時	削除日時 ファイル	/名 シリアルNo・
2014/02/27 14	:10:02 2019	3/03/27 14	:10:02 20	J14/02/27 18:55:	16 ××××.P12	2 ××××
		III		/		▲
				<u> </u>		
	紛失·盗難等!	こご注意ください				
easyHousir	ng					
からの重要	なお知ら	せー				
<u> </u>	2456000001					
日本雷気株式会	343000001 :計					
請負部門名称		様				
【日本電話	〔株式会社】					
	中面		電子証明書	情報確認		
電子証明書のご確認をお願いします			「電子証明	書用パスワート	「」はがきに記載され	1ている 「ファイル
「証明書メンテ」をクリックし電子証 「ファイル名」項目に表示されるファ	明書メンジーの面をひ マイルート記の「ファイル	iらき、 No.Jと	Notk	ファイル名項	目に表示される「フ	'ァイル名」が同じ
同じであることをご確認ください。				ナ、デルホティノキシン		
ファイルNo.: ××××・	012		じめること	をご唯認くたさ	· V 'o	
パスワード: ABC	D1234efgx	5678				
[印字文字は下記となります	。読み違えにご注意	にたさい。]	※「ファイル	No.」と「ファイル:	名」の拡張子に関して大ス	文字小文字(P12、p12)の
0123456789	NODOPCTIN		這いがなス担/	<u> 今がございますが</u>	「利田に際」てけ問題なり) キサム
abcdefghijklm	nopqrstuv	WXYZ)Ev M a) a 物 [_ 479/11(Clys し くは町起めり	· み ビ / Vo

5.3 電子証明書有効期限について

電子証明書の有効期限

電子証明書には5年間の有効期間があるため、一定期間毎に更新※をする必要があります。 (証明書更新に関しては、easyHousing お申し込みの代表企業様へお問合せください)

※古い証明書を削除する作業は必要はありません。

② 電子証明書の有効期限確認方法は、以下で確認する事ができます。

電子証明書メンテナンス:

ステータス/有効期限(終了)からご確認いただけます。

【ステータス一覧】

- <mark>青色</mark> :電子証明書有効(有効期限終了日まで 60 日以上)
- <mark>黄色</mark> :電子証明書有効(有効期限終了日まで 60 日未満)
- <mark>赤色</mark> :電子証明書無効(有効期間外、または失効済、または削除済)
- 無色 :電子証明書無効(有効化ボタンを押して、有効化してください)

https://www.easyhousing.ne.j	p/ - easyHousing - Internet Explorer	- • ×
	🤌 電子証明書メンテナンス	
2015/12/16 17:10 会社:日本電気株式会社 部門:請負用部門名林 社員:管理者	② 福明書名誌 証明書ファイル 証明書バスワード	
▶ッゴ ■ 請負側業務メニュー	▲ 表示条件入力欄	保存
 □ <u>マスタメノテ</u> <u>ユーザ情報変更</u> ダウンロード 	□ #効期驟切 この部分の色が証明書の状態(ステータス)です。	再表示
証明 <u>書メンテ</u> 終了	対象件数 1件中 1 ~ 1 件を表示 [1] 1、2テータス 日 正1 企業名 部門名 有効期限(終了) 第 効日 登録日時 削除日	時 ファイル:
	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>>
	電子超明書有効(有効期限除了日まで約日以上) 電子超明書有効(有効期限於了日まで約日以上) 電子証明書の有効期限です。 電子超明書表約(有効期限除) するには削除(剤) ・電子超明書表約(有効期限時) または削除(剤) ・	
	■ ・電子証明書無効(有効化ポタンを押して、有効化して下さい)	
		🔍 100% 🔻 🖽

補足 困ったときは?

前章までの設定を行った上で、本サービス利用時にエラーが発生した場合に補足で確認する項目を説 明します。

以下の①~⑧の手順にて、ご利用の PC の設定を確認してください。

① メニューバーの【ツール】- 【インターネットオプション】を開きます。

(【ツール】が表示されていない場合は、キーボードの Alt キーを押下すると表示されます)



② <インターネットオプション>画面で、[セキュリティ] タブを選択します。

「信頼済みサイト」を選択し、『レベルのカスタマイズ』ボタンをクリックしてください。



- ③ <セキュリティの設定>画面が表示されます。
 - ●ActiveX コントロールとプラグインの実行
 - →「有効にする」にチェックします。

セキュリティ設定 - 信頼されたゾーン	
設定	
 ActiveX コントロールとプラヴインの実行 ActiveX コントロールとプラヴインの実行 ダイアログを表示する 管理者の許可済み 無効にする 有効にする 有効にする イ イ	j &
< •	
*Internet Explorer の再開後に有効になります。	
カスタム設定のリセット リセット先(R): 中(既定)	
OK キャンセル	

●スクリプトを実行しても安全だとマークされている ActiveX コントロールのスクリプトの実行
 →「有効にする」にチェックします。



●アクティブスクリプト

設定 電 スカリプト				
 ⑤ Java アブレットのスクリプト ○ ダイアログを表示する ○ 無効にする ◎ 有対にする 				
 図 XSS フィルターを有効にする ○ 無効にする ● 有効にする 				
 家りアクティブ スクリプト ダイアログを表示する 第分がにする 有効にする スカリプトでのステータス バーの更新な 	▲	-	「有郊	かにする」を ,ク
● 無効にする < <u> </u>	व .	4		
ーカスタム設定のリセット リセット先(R): 中(既定)	•	リセット(E)		
	ОК	キャンセル		

→「有効にする」にチェックします。

- ●アプリケーションと安全でないファイルの起動
 - →「有効にする」にチェックします。

	Web ページが、制限さ ● ダイアログを表示す	れたプロトコルをアクティブ コ る	レテンツに使用することを	ŧ: •
	 無効にする 有効にする アプリケーションと安全1 ダイアログを表示す 第効にする 有効にする 新かにする 有効にする 有効にする 有効にする すがにする (こうてかにする) 	でないファイルの起動 る ・ マコードするときにローカル こしにスクリプトでウィンドウをF	「有効に チェック デレクトリのパスを含め 獣にとを許可する	ニする」 ? ,
4		<u></u>		T I
*Internet	Explorer の再開後に	有効になります。		
カスタム設定	Eのリセット ^{3):} 中(既定)		 リセッド(E))
リセット先(<u>F</u>				

- ●ファイルのダウンロード
 - →「有効にする」にチェックします。

セキュリティ設定 - 信頼されたゾーン 設定	×
ダウンロード マァイルのダウンロード 新物にする の 有効にする の 有効にする 一 毎 初にする 一 毎 初にする の 有効にする そ エ の 有効にする こ ーザー認証 の イントラネット ゾーンでのみ自動的にログオンする っ ユーザー名とパスワードで自動的にログオンする の 現在のユーザー名とパスワードで自動的にログオンする の 第二日の	効にする」を ック
カスタム設定のリセット リセット先(R): 中(既定)	

- ④ 『OK』ボタンをクリックし、<インターネットオプション>画面に戻ります。
- ⑤ [全般] で、タブの「タブ」ボタンをクリックします。



「ポップアップの発生時」で、

「ポップアップを開く方法を Internet Explorer で自動的に判定する」に変更します。



⑥ [プライバシー] タブを選択し、「ポップアップブロック」の「設定」ボタンをクリックしてください。

インターネット オプション
全般 セキュリティ プライバシー シテンツ 接続 プログラム 詳細設定
設定
カスタム設定を使用しないで、標準のプライバシーのレベルを設定する 場合は、「既定」 ボタンをクリックしてください。
<u> </u>
- 詳細またはインポートされた設定
サイト(S) インボート(D) 詳細設定(V) 既定(D)
場所 ————————————————————————————————————
Web サイトによる物理的な位置の要求を許可しない(L) サイトのクリア(C)
ポップアップ ブロック
▼ポップアップ ブロックを有効にする(B) 設定(E)
InPrivate
☑ InPrivate ブラウズの開始時に、ツール バーと拡張機能を無効にする(丁)
OK 「キャンセル」 適用(A)

「許可する Web サイトのアドレス」に、

「www.easyhousing.ne.jp」を入力し、「追加」ボタンをクリックします。

ポップアップ ブロックの設定	—	
現在ポップアップはブロックされています。下の一覧にサイトを追加す の Web サイトのポップアップを許可できます。	ることにより、特定	www.easyhousing.ne.jp
www.easyhousing.ne.jp	追加(A)	を入力
許可されたサイト(S):	肖邶徐(<u>R</u>) すべて肖以徐(<u>E</u>)…	
通知とブロック レベル・ 「フ ポップマップのブロック#5(こ音を印刷をす(P)		
 マリアップのプロック時に通知バーを表示する(N) 		
ブロック レベル(B): 中: ほとんどの自動ポップアップをブロックする		
<u>ポップアップ ブロックの言筆細</u>	閉じる(©)	

「許可されたサイト」に「www.easyhousing.ne.jp」が追加されたことを確認し、 「閉じる」ボタンをクリックします。

ポップアップ ブロックの設定	×
例外 現在ポップアップはブロックされています。下の一覧にサイトを追加することにより の Web サイトのポップアップを許可できます。	、特定
許可する Web サイトのアドレス(<u>W</u>): 追力	D(<u>A</u>)
許可されたサイト(S):	
www.easyhousing.ne.jp 育場 すべて背	除(<u>R)</u> Ⅲ 除(E) …
	1P4K(<u>C</u>)
フ週丸ピノロックレヘル・ マ ポップアップのブロック時に音を唱らす(P)	
✓ ポップアップのブロック時(ご通知)、一を表示する(N)	
ブロック レベル(<u>B</u>):	
中: ほとんどの自動ポップアップをブロックする	•
ポップアップ ブロックの詳細	3(C)

⑦ インターネットオプションの [詳細設定] で、「拡張保護モードを有効にする」にチェックがあった場合はそのチェックを外します。(項目が無かった場合は不要です。)





Windows 8.1(64bit) 、Windows 10(64bit) Internet Explorer 11の場合

「拡張保護モードで64ビット プロセッサを有効にする」にチェックがあった場合は

そのチェックも外します。

		ん	·ターネット	オプショ	シ		?	×
全般	セキュリティ	プライバシー	コンテンツ	接続	プログラム	詳細設定		
設定								_
設定 ダウンロードしたプログラムの署名を確認する ネイティブ XMLHTTP サポートを有効にする ブラウザーを閉じたとき、[Temporary Internet Files] フォルダーを空 マイ コンピューターでの、CD のアウティブ コンテンツの実行を許可する* マイ コンピューターでの、CD のアウティブ コンテンツの実行を許可する* マイコンピューターのファイルでのアクティブ コンテンツの実行を許可する* 暗畳ルされたページをディフカに保存は、かい 拡張保護モードで 64 ビット プロセッサを有効にする* 振荡な P3P 検護を有効にする* 雪名が無効な場合でもシフトウェアの実行またはインストールを許可する 延時増きのアドレスの不一数について著曲する* 他の混在したコンテンツを持つセキュリティで保護されていないイメージを 妖術 Windows 認証を使用する* ふ								
コンビューソージャルビョルなど 同次にしなりよう								
詳細設定を復元(R) Internet Explorer の設定をリセット Internet Explorer の設定を既定の状態にリセットします。 リセット(S) ブラウザーが不安定な状態になった場合にのみ、この設定を使ってください。								
			ОК		キャンセ	l l	適用((<u>A</u>)

⑧ 『OK』ボタンクリックで画面を閉じ、設定の確認はすべて終了となります。

easyHousing 環境設定・操作マニュアル

2016 年 1 月 13 日 第 2.0 版 製作/日本電気株式会社

- ※ Microsoft®、Windows®、Microsoft®Internet Explorerは、米国マイクロソフトコーポレーションの米国及びその他の国における登録商標です。
- ※ その他、記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。